

医療 DX 情報活用加算および 訪問看護医療情報連携加算に関する お知らせ

当訪問看護ステーションでは、医療 DX（デジタルトランスフォーメーション）を推進し、質の高い看護サービスを提供するため、以下の体制を整備し、各加算を算定しております。

1. 訪問看護医療 DX 情報活用加算

オンライン資格確認等システムを通じて取得した診療情報や薬剤情報を活用し、質の高い看護を提供しています。

1. 厚生労働省が示す訪問看護療養費及び公費負担医療に関する費用の請求に関する命令に規定する訪問看護療養費のオンライン請求を行っています。
2. マイナ保険証（マイナンバーカード）等を利用したオンライン資格確認を行う体制を整えています。
3. 情報を取得し、及び活用して訪問看護を行うことについて、事業所内の見やすい場所に掲示しています。
4. 3.の掲示事項について、ウェブサイトに掲載しています。

正確な情報を取得・活用するため、マイナ保険証の利用にご協力をお願いいたします。

2. 訪問看護医療情報連携加算

地域の医療・介護関係機関と迅速かつ確実に情報を共有するため、ICT（電子情報共有基盤）等を活用した連携体制を構築しています。

【ICT を用いて情報共有をできる体制について】

1. 記録された利用者の診療情報等が、連携機関間の協議に基づき、一元的に管理されたサーバーで保管しています。
 2. 参加者情報を共有できる参加者の範囲を随時設定しています。
 3. 参加者が、情報を常時、閲覧・取得ができ、利用者ごとに時系列で速やかに表示されています。
 4. 参加者が、常時、必要な診療情報等を共有できるようにしています。
- **関係職種との連携**：関係職種間で、ICT を用いて診療情報等を共有しています。主な連携機関は下記になります。その他の医療機関等とも連携体制を有しています。

- | | |
|------------------|------------|
| ● 長崎大学病院 | ● 出口外科眼科医院 |
| ● 長崎みなとメディカルセンター | ● 白鬚内科医院 |
| ● 出島病院 | ● 大浦診療所 |
| ● 南長崎クリニック | ● 大浦中央薬局 |

【安全管理及び掲示に関する体制について】

1. 一般社団法人保健医療福祉情報安全管理適合性評価協会（H I S P R O）が公表している「医療情報連携において、SNSを利用する際に気を付けるべき事項」におけるプライベートSNSにかかる事項を参考としています。
2. 厚生労働省の定める「医療情報システムの安全管理に関するガイドライン」を参考としています。
3. 連携機関と連携体制を構築していること及び実際に利用者の情報を共有している実績のある連携機関の名称等について、当該訪問看護ステーションの見やすい場所に掲示しています。
4. (3)の掲示事項について、ウェブサイトに掲載しています。
URL：<https://www.syunju-kai.or.jp/kaigo/houmonkango/>

2026年6月1日

医療法人社団春秋会 訪問看護ステーション太陽

管理者 福田 真司